

令和4年2月18日

保護者様

喜多方市立姥堂小学校長 齋藤 学

## 第2回学校評価アンケート結果のまとめ

保護者の皆様には、日頃より学校教育にご理解とご協力をいただいておりますこと、厚く感謝申し上げます。

本年度第2回学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

記

### ◎ 保護者の結果から

- 高い評価項目は、「教育活動・説明責任」全般、「栽培活動」「週末課題（作文）」でした。コロナ禍のために授業参観や学級懇談会の機会が減ったり、実施できなかったりしていますが、学校の様子を積極的に発信する機会や方法を検討し、保護者の皆様と課題を共有し、学校経営・運営ビジョンの目標達成に向けて教育活動を推進していきます。
- やや低い評価項目として、「家庭での読書」「間食・スポーツ飲料ジュース類の摂取」「あとしまつ」があげられます。読書については現職と関連させた改善への取り組みを行ってきました。これらの項目については今後の課題として家庭と連携し、継続して改善に取り組んでいかなければならないと思います。

### ◎ 児童の結果から

- 「事故やけがのないように安全に気をつけている」の項目が最も高い評価で「いつも」と「ときどき」を合わせると100%でした。また、「むし歯の治療」や「朝のマラソン」の項目も高い評価でした。「教育活動・説明責任」が全般の項目で高い評価であり、特に「思いやり」の項目では「いつも」と「ときどき」を合わせると、100%でした。
- 最も低い評価項目は「家庭での読書」でした。学校では朝の読書や読み聞かせ、本の紹介などに加え、「家読書」を現職便り（まなびつうしん）で保護者に紹介し取り組んでもらうなど様々な工夫をしながら読書への取り組みを行っています。「地域行事への参加」はコロナ禍のため、行事そのものが行われていないことが原因と考えられます。「間食・スポーツ飲料ジュース類の摂取」についてが低く、今後「食に関する指導」に力を入れていきます。それ以外では、「あとしまつ」の項目の評価が低く、今後の日常指導を継続してい

### ◎ 教師の結果から

- 「栽培活動」「勤労・奉仕」「朝のマラソン」「楽しい学校生活」の項目で高い評価でした。特に「教育活動・説明責任」全般での項目で、高い評価でした。児童や保護者に対する丁寧な指導や説明への努力を継続して実施していることが結果として表れていると思います。
- やや低い評価項目として、「喜多方人づくり指針」の活用、「家庭での読書」「メディアコントロール」「あとしまつ」があげられます。メディアコントロールについては、特に高学年で評価が低く、学年全体や個別の指導などを続けています。ほけん便りや学級通信に掲載したり生徒指導から指導したりして注意喚起をしているところです。また、スポ少への参加による疲れや睡眠不足が見られるようになってきています。

ご多用の中、貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。学校評価の結果を、これからの学校改善に生かして参りたいと思います。

( 事務担当者： 教頭 金田 貴美 TEL 27-3357 )